蟻の巣
Ari no Su

チョコ
チョコ
スー
蟻の巣 ①
こんにちは

……
おいで
ｹｮｺ
ｹｮｺ
ｹｮｺ
きたきた
ニ
ｹｮｺ
ふふ、
くすぐったい♪
小さくて、
歩くと少し
くすぐったい

ん、
上るの？
チョコ
チョコ
オオオ…
うん、
来て♡
それだけ
なのに……
ピコ
ピコ

なんで、
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
チョコ
チョコ
ドキ
ドキ
ビクッ
っ！
ビクッ
スッ
こんなに
ほっ
くたぁ
ヒョコ
ドキドキするんだろう
ゾクッ
スッ
ゾク
ゾク

うぅ……、
くすぐったい……。
ピクッ
ピクン
ピク
ん？
ピクン
ピク
もじ
ビク
見えないから
余計に……
ふぅ
ピクン
もじ
もじ
ビクッ
カリッ
――き

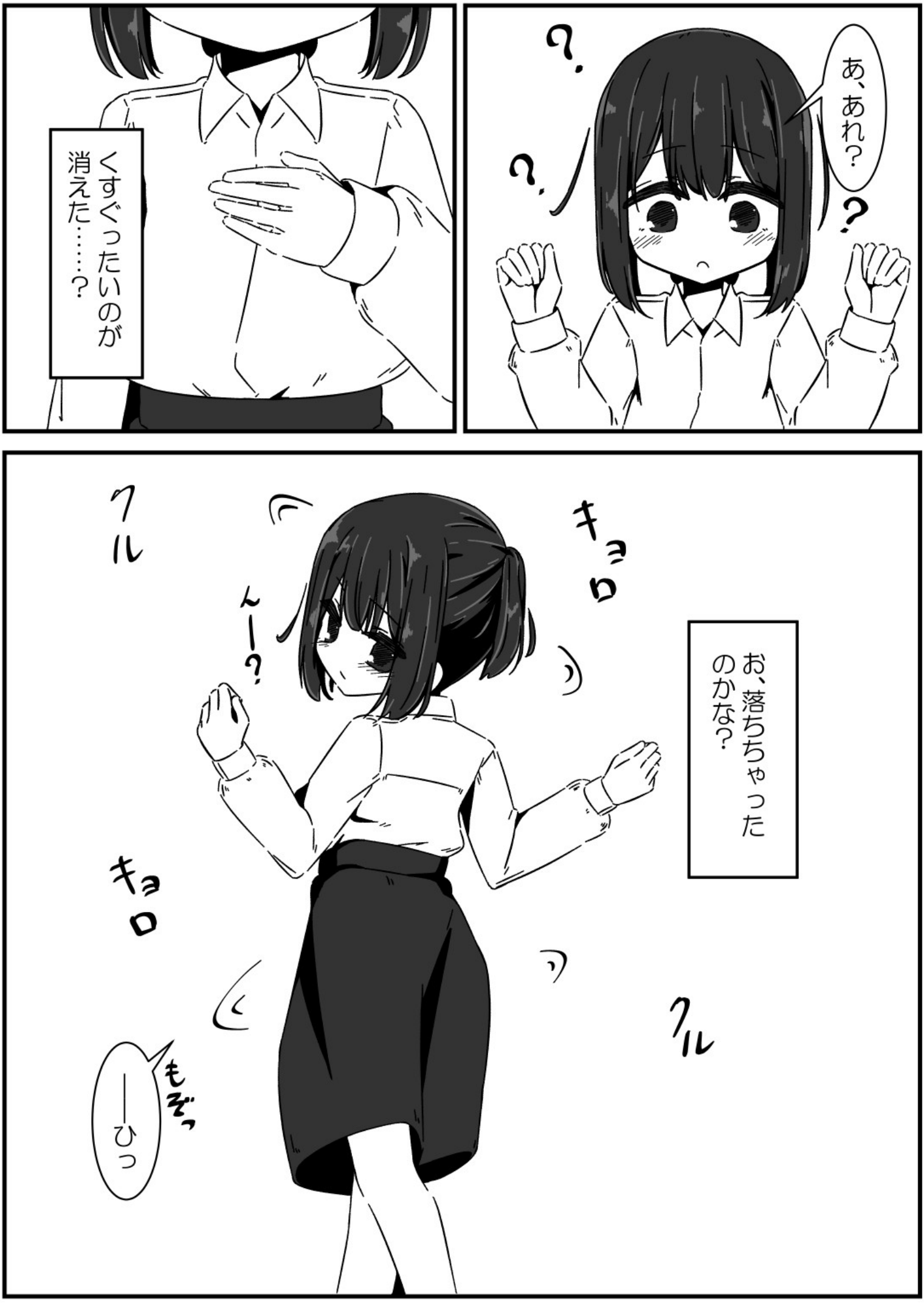
あせ
あせ
あせ
今日は！
このくらいに
しようかな！
パタ
パタ
パタ
パタ
スッ
ポロッ
やっぱり、
この先は怖い
チラッ
「まだ」……
またね
チョコ
チョコ

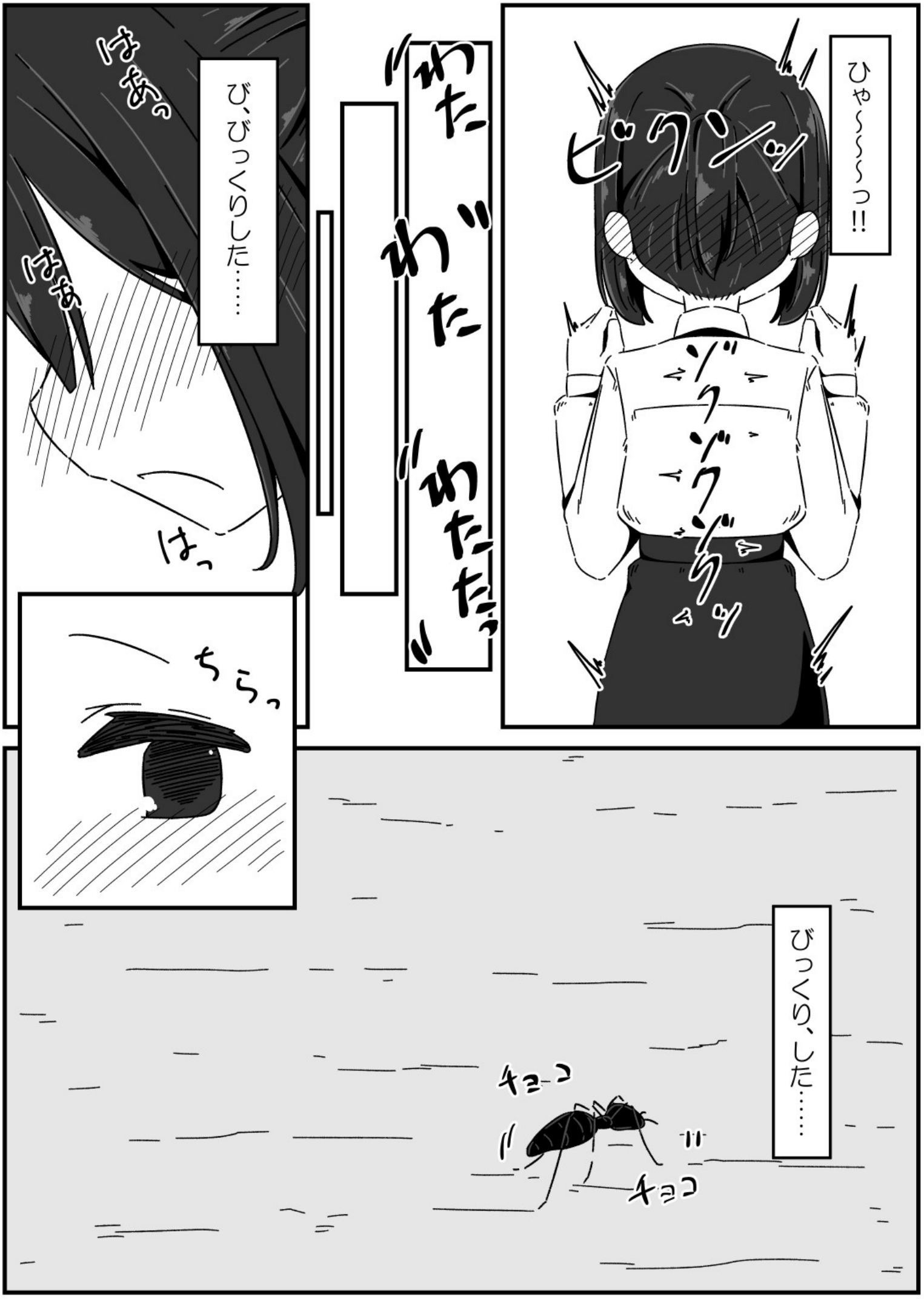
蟻の巣②
ふんふーん♪
てく
てく
てく
！
キョロ
キョロ
キョロ
……ー

おいで♡
スッ
ﾁｮｺﾁｮｺ
ふふっ、
こんにちは♪
ﾁｮｺﾁｮｺ

チョコ
チョコ
ビクッ
あっ
き、今日は……
ゾクッ
ゾクッ
ゾクッ
チョコ
チョコ
ん～～～っ
ゾク
く、くすぐったい～～～っ
ゾク
ゾク
ゾク

っ！
きた！
くすぐったいのが
上ってくるっ！
こ、これ以上は……っ
もぞ
もぞ
も、もう――


あ、あれ？
くすぐったいのが消えた……？
お、落ちちゃったのかな？
キョロ
クル
ん～？
キョロ
クル
もぞっ
――ひっ

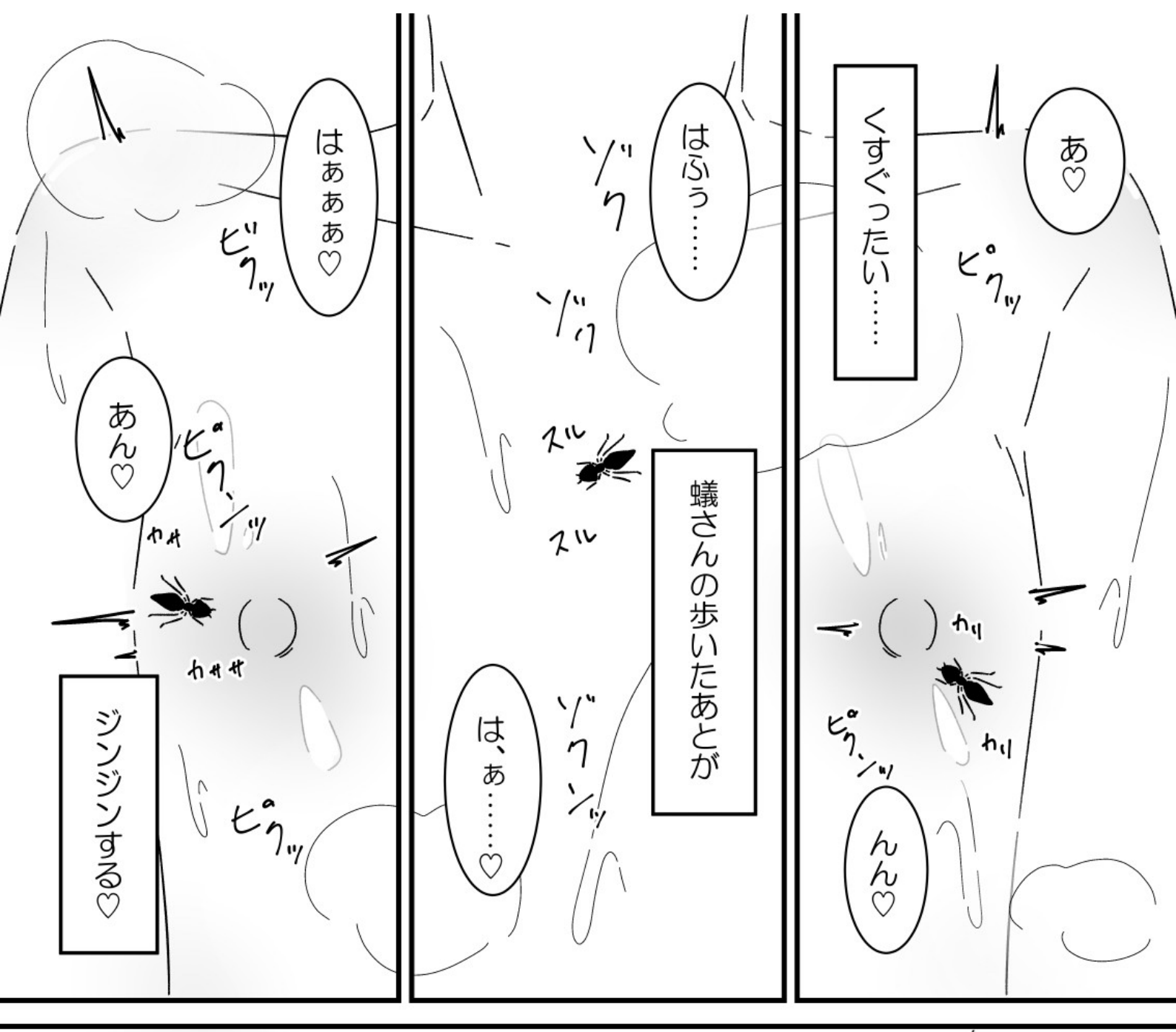

ひゃ〜〜〜っ!!
ビクンッ
ゾクゾクゾクッ
わ〜〜
わ〜〜
わたたたっ
び、びっくりした……
はぁ〜
はぁ
はっ
ちらっ
びっくり、した……
チョコ
チョコ

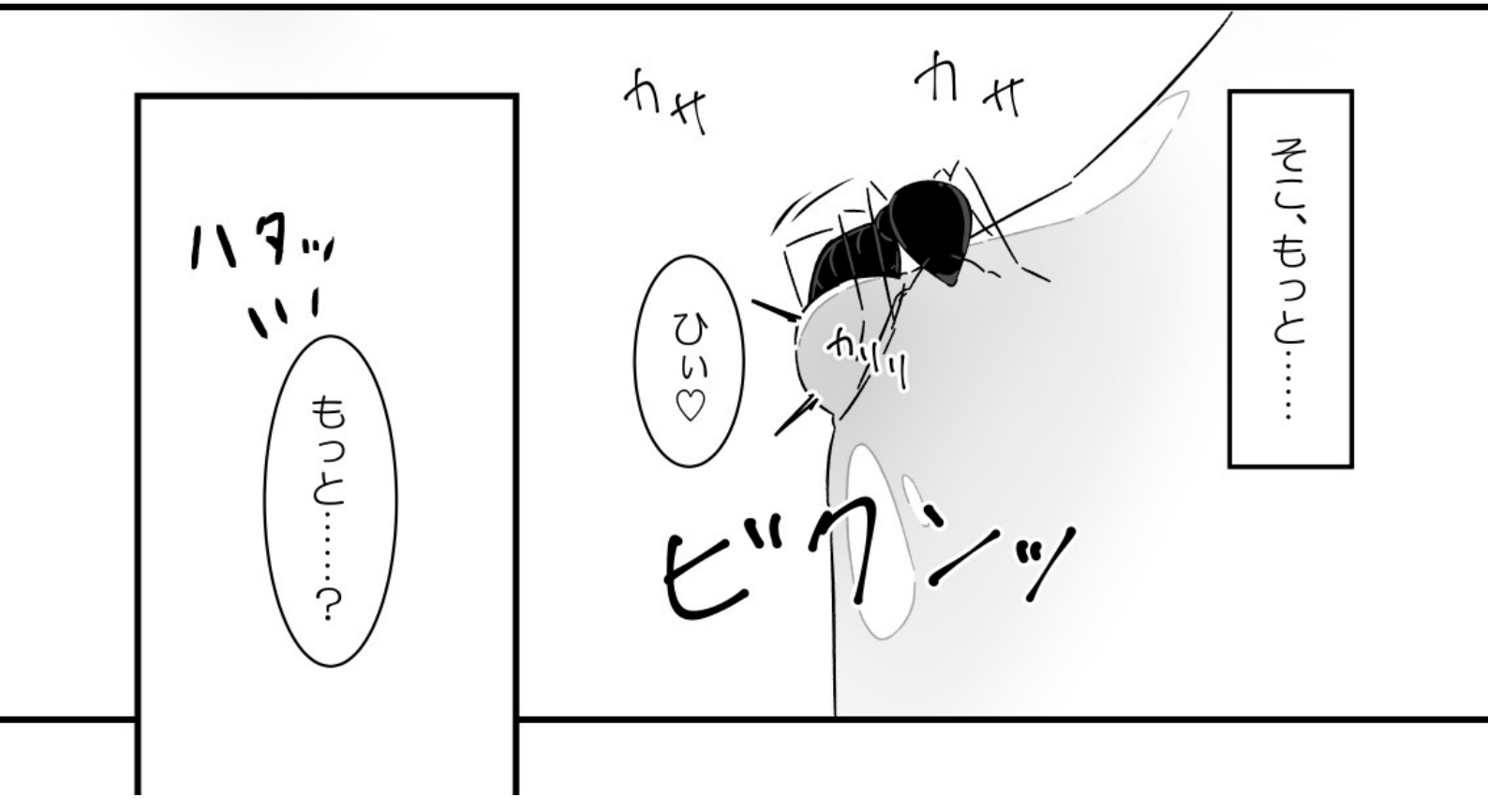
今日は、
多分大丈夫
キョロ
えーっと……
キョロ
いた
スッ
おいで
蟻の巣③
この前はびっくり
しちゃったけど、
こんにちは
今日はもう
決めてるから……！

ドキ
チョコ
チョコ
ドキッ
ドキッ
ドキッ
ピクッ
スルルッ
ドキッ
ビクッ
カリッ
ふっ
っ
大丈夫、
ふっ
ふっ
ゾク
ゾク
ゾク
大丈夫……！

あっ……
ヒョコッ
スッ
フッ
フッ

ビクッ
あっ♡
カッ
ビクン
んっ♡
カサ
カサ
カサ
ビクッ
ううっ♡
カサ
カサカサ
ポ
ッ
ふぅ
ふぅ
ふぅ
ふぅ
カサ
カサ
カサ
カサ
カサ


あ♡
くすぐったい……
ピクッ
はふぅ……
ゾクゾク
ゾクゾク
スル
スル
蟻さんの歩いたあとが
ゾクゾクッ
は、ぁ……♡
ピクンッ
んん♡
はぁぁぁ♡
ビクッ
あん♡
ピクンッ
カサ
カサカサ
ピクッ
ジンジンする♡


そこ、もっと……
カサ
カサ
ひぃ♡
カリリ
ビクンッ
ハタッ
もっと……？

バサ
バサ
バサ
バサ
ポロッ
ハッ
ダ、ダメ!!
今のは、きっとダメな奴だ！
ドキ
ドキ
きゅっ
ドキ
ドキ
あれ以上は……

何してるんだろ、私。
はぁ……
でも、結局忘れられなかったし
それに、「もっと」って……。
はぁ…
蟻の巣④
あっ……
ザッ
ん～～～……
あれって、絶対ダメな奴だよね
でも……、でも……！
ムーン

もう一回だけ……
こんにちは
おいで
スッ
もうドキドキしてる。
ドキッ
ピクッ
ドキッ
ドキッ
いつもよりくすぐったいというか
スルルルルッ
ちょっと、気持ちいい？
すごい敏感になってる気がする
ビクッ
カリ
カリ
ピクッ
いいよ、そのまま
ピクッ

ドキ
ドキ
ふっ、ふぅ……
ドキ
ぼそ
そのまま、そのまま
ぼそ
もっと、もっと
ゾク
ゾク
ゾク
ゾクッ
カサッ
ビクッ
う！
すこし、
声漏れちゃった……
でも、しょうがないよ。
すごい、気持ちいいもん。
ゾク
ゾク
初めての時だって
こんなにならなかったのに、
ゾク
ゾク
やっぱり今日、
敏感になってるかも。

気持ちいい
ピクッ
あぅ
気持ちいい
ポ――――ッ
ピク
はぁ
気持ちいい
う
ピクン
あ……
ピクッ
そこ、乳首

もっと……
ガリッ
ビクッ
いっ――!?

あ!?
練乳塗ったからかも……
んしょっ
ぬり
ぬり
ぬり
乳首に来てほしくて、
念入りに……

いたっ!
ビクンッ
ガリッ
なんでっ!?

ビクッ
いた、痛い♡
だめ♡
ビクッ
なんか、気持ち
よくなってきた、かも♡
いたっ♡
ビクンッ
カミ
カミ
カミ
あぅぅ♡
ビク
カミ
カミ
カミ
ビクン
いた♡
ビクッ
ギリッ
いたい♡
ビクンッ
ゾク
ゾク
ぐ
ギリ
ギリ
ギリ
はぁぁぁ……♡♡♡
ゾクッ

はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
ピクッ
ピクッ
ピクッ
くたぁ…
ポツリ
これ、やばいかも……♡

近くに人は……
キョロ
キョロ
いない、かな
蟻の巣⑤
よしっ
ダッ
んしょ……
スッ
……、
お、おいで♡
さいっ

ピクッ
ビクッ
っ♡
ピクン
ピクッ
ビクッ
♡♡
ビクン
う♡
ピクッ
ビクッ
あっ♡
ビクッ
はぁ♡
ピクッ
ピクン
ビクッ
んっ♡
ピクッ
ピクッ
ビクッ
っ♡
ビクッ
っ♡
ピクッ
ビクッ
あ♡
ピクン
ビクッ
くぅ♡
ピクッ
ビクッ
〜〜〜っ♡
ビクン
ピクッ

ヤバイ……♡
ビクッ
ワラ
コレ、ヤバイ♡
もぞ
頭にも顔にも、
ギュッ
もじゅっ
上ってきてるの分かる……♡

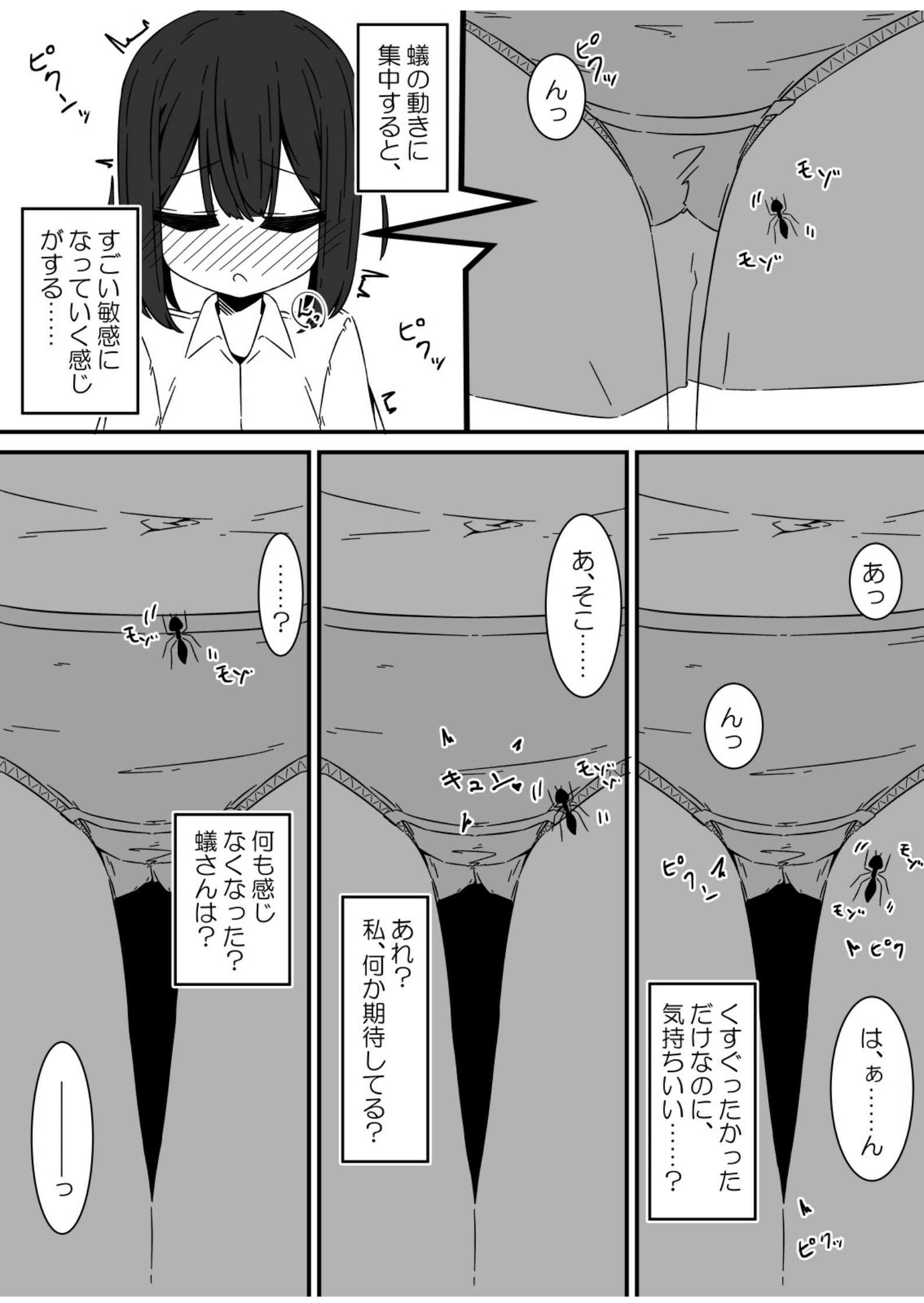
噛まれてる♡
引っ張られてる♡
乳首もおへそも、
体中全部♡
なのに、
なんでこんなに
気持ちいいの♡
もぞ
ビクッ
カミ
ギリリッ
つう

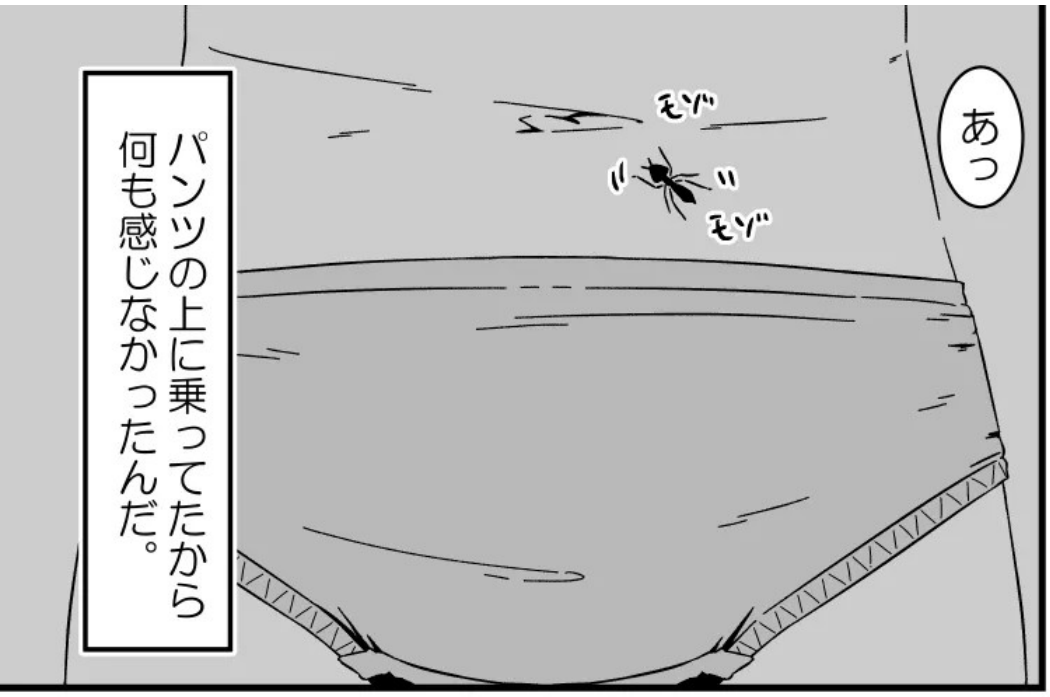
身体が勝手にビクってして、
ビクッ
ビクッ
もじっ
ビクッ
我慢したいのに勝手に声が漏れる♡
気持ちよくて……
おしっこ出ちゃいそう……♡
ガバッ
っ!?

まずい、
バサッ
まずいまずい、
バサッ
まずいまずいまずい!!
バサッ
ぐらぐらぐらぐら
今、私おしっこ漏らそうとしたっ
ザッ
気持ちよくて、全部どうでも良くなりそうになって……
ザッ
……おしっこ、漏らしたくなって
ザッ
ピタッ
ポツッ
危なかった……
ポツッ
ツー
ポタッ
ザッ

蟻さん……
でも、前回はちょっと危なかったしなぁ
……
ニッ
あっ
蟻の巣⑥
腕でも胸でも、あれだけ気持ちいいんだし、
おいで……♡
スルル…
脚も気持ちいいよね……？

ふ、ふ、
ふふふっ
ピクン
ピクッ
ふぅぅ
ダメ、腕よりもくすぐったい
ふふふっ
モゾ
モゾ
ピクッ
ピクン
つ～～～♡
ピクッ
ピクン
あはは
ふふっ
ピクン
ピクッ
ピクッ
～～～ふふっ
くぅ～～～っ
ピクッ
あっ
モゾモゾッ
ゾク
ゾク
入っちゃった……♡


ピクッ
んっ
モゾ
モゾ
蟻の動きに集中すると、
ピクッ
すごい敏感になっていく感じがする……
あっ
んっ
ピクン
モゾ
モゾ
トピク
は、ぁ……ん
くすぐったかっただけなのに、気持ちいい……？
トピクッ
あ、そこ……
キュン♥
モゾ
モゾ
トイ
トイ
あれ？私、何か期待してる？
……？
モゾ
モゾ
何も感じなくなった？蟻さんは？
――っ


あっ
モゾ
モゾ
パンツの上に乗ってたから
何も感じなかったんだ。

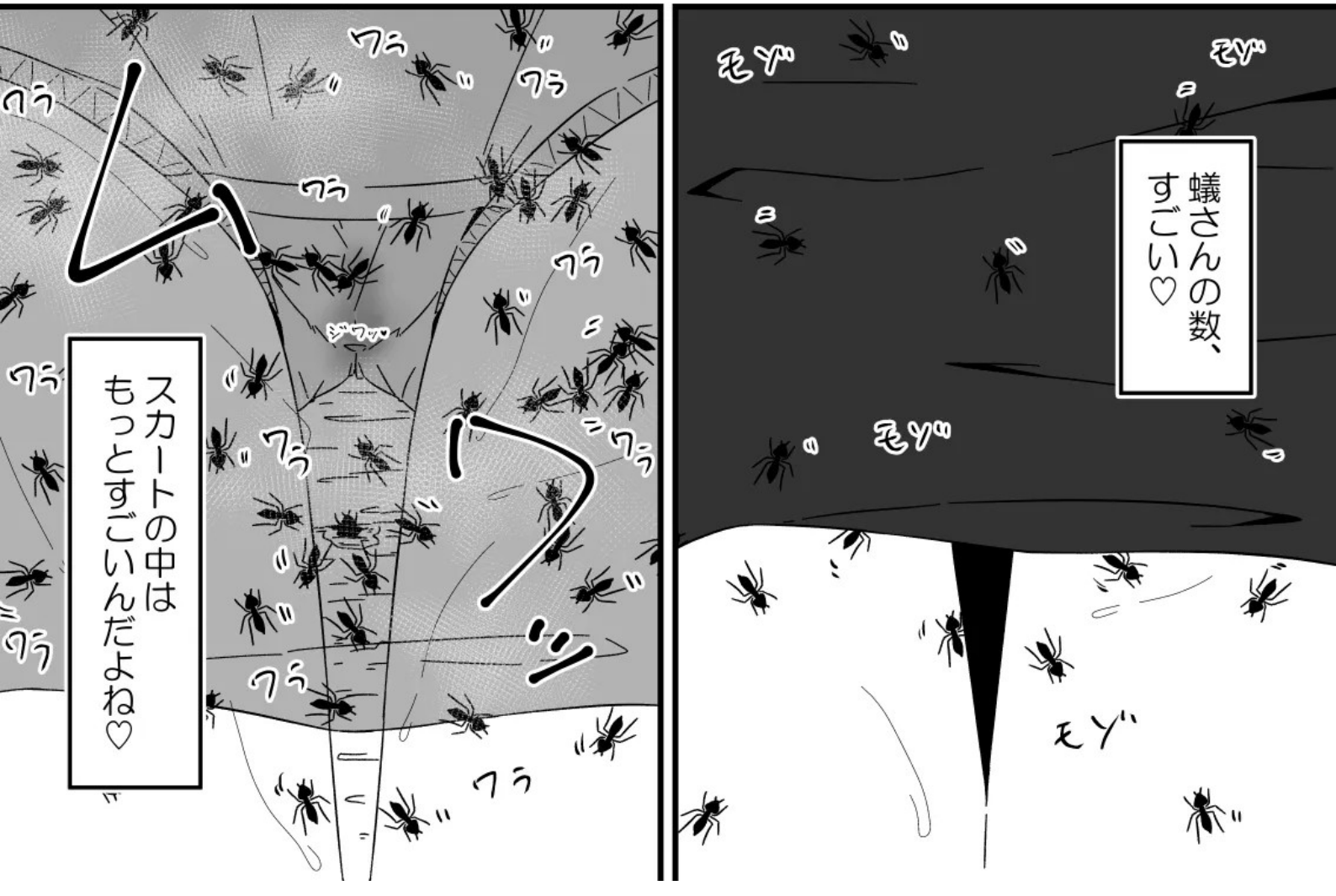
ひゃあ!!
ビクゥッ
ゾクゾクゾクッ

あーあ、
やっぱり物足りない、な……
私、変なの
覚えちゃった。

びっくりした……♡
お腹のくすぐったさ、
やっぱり好きかも♡
はぁ
ナデ
ナデ
でも……
ギュッ

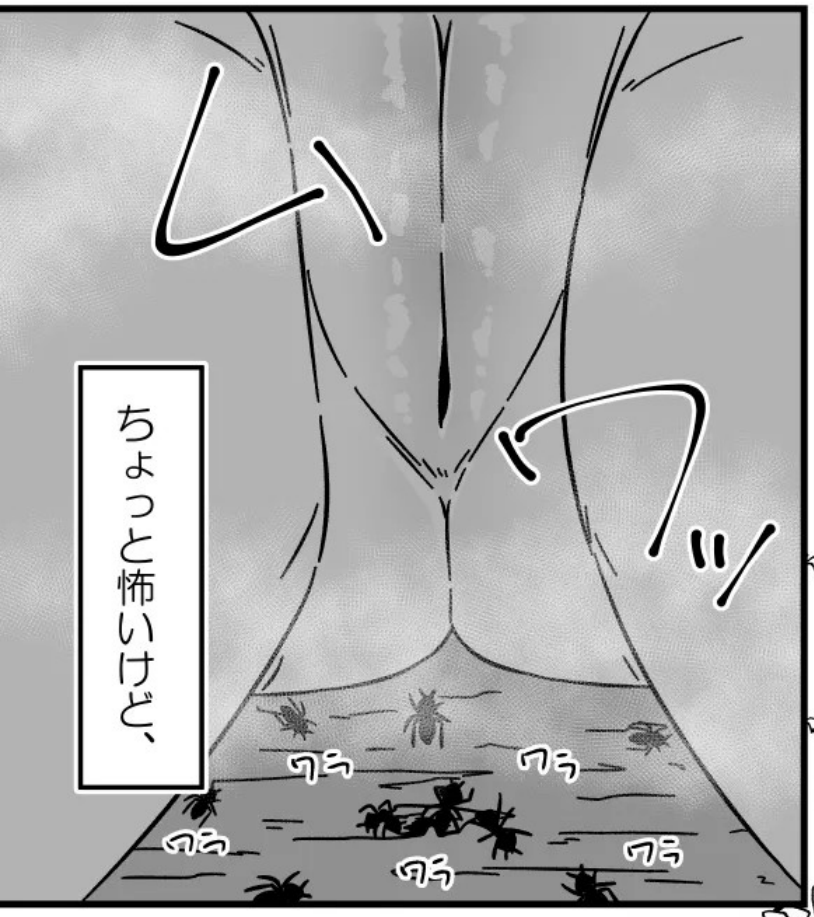
ダメだって
分かってるのになぁ……
はぁ……
でも、物足り
なかったし……
蟻の巣⑦
ストン
お、お邪魔します……
……
ハァハァ
おいで……♡

やっぱりすごい♡
んっ♡
あっ♡
あふ♡
あん♡
くすぐったさも
気持ちよさも、
一匹の時とは
比べ物にならない……♡
あぁ♡
はう♡
くぅ♡
勝手に声出るの
止まらない♡


蟻さんの数、
すごい♡
スカートの中は
もっとすごいんだよね♡

なんで……
ワラ
モゾ
パンツの中に入って……♡
ヒヴッ
ひゃあ!!
中で、動いちゃ♡
ダメ♡
ギュッ
ビヴッ
ダメ♡
ビヴッ
ブッ
つ～～～～♡

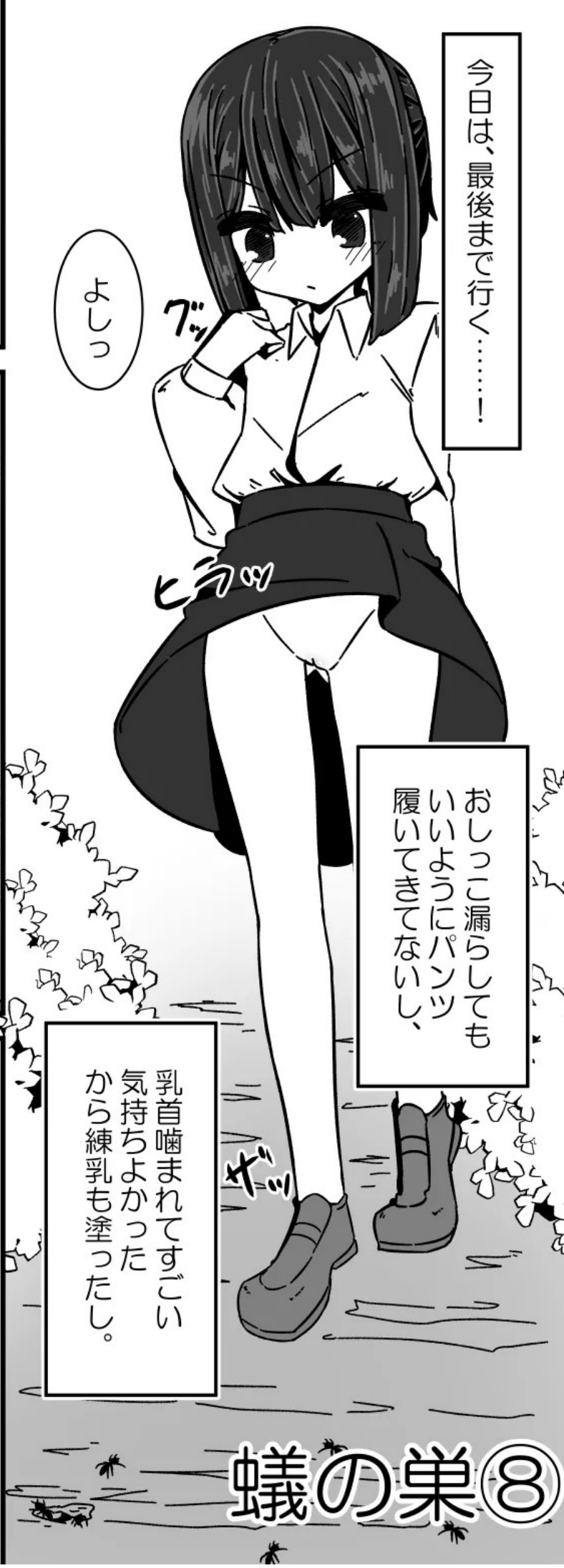
もう……♡
おしっこ……
もう♡
ムラ
ムラ
ムラ
ポ——ッ♥
ふぅ♡
ふぅ♡
ふぅ♡
——っ
ハヴサッ
ハヴサッ
ボロ
ボロ
ボロ
ボロ
ボロ
ドキッ
ドキッ
ふぅ♡
ふぅ♡
ふぅ♡
ふぅ♡
ふぅ——♥
ふぅ——♥
ふぅ——♥



ちょっと怖いけど、

多分今日、
すごいと思う……！

今日は、最後まで行く……！

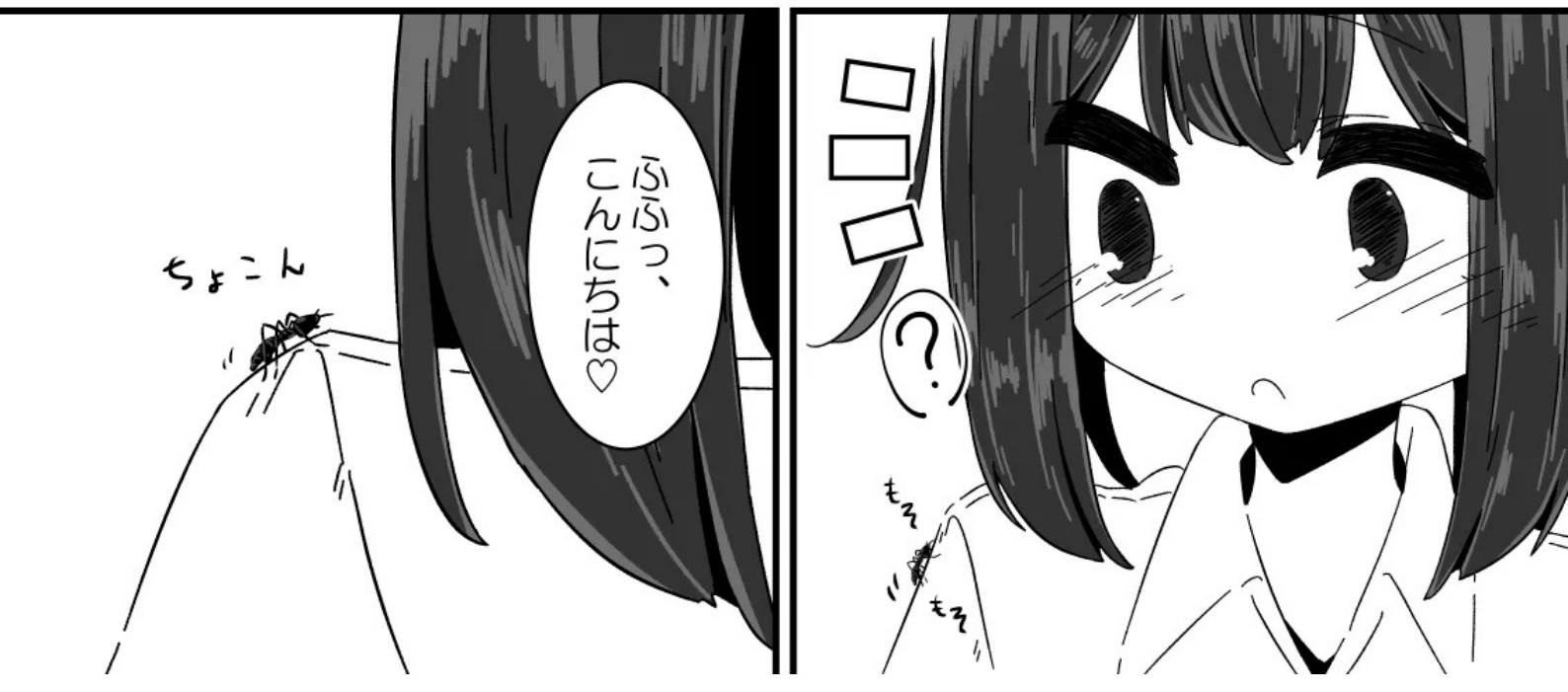


おしっこ漏らしてもいいようにパンツ履いてきてないし、

乳首噛まれてすごい気持ちよかったから練乳も塗ったし。

蟻の巣⑧

あ、ぅ♡
来た……！
うわぁ♡
スカートの外、
全然蟻さんいないのに♡
ふっ♥
ピクッ
前よりも
勢いがすごい♡
ん♥
ピクッ
もう数が分からなく
なっちゃった♡
あ♥
ピクンッ
中、すごい♡
しゃ♥
ピクンッ


ちょこん
ふふっ、
こんにちは♡
？
もそ
もそ

いた♡
やっぱり来た♡
練乳塗ったら
噛んでくる♡
あ、痛い♡
私、蟻さんに
食べられちゃう♡
いっ♡
ビクッ
ん～～♡
あん♡
はっ♡
はぁ♡
いたっ♡
ダメ♡
はぁ♡
ビクッ
あっ♡
そこ♡
もっと噛んで♡
つ～～～～♡
コレ♡
すぐおしっこ
きそう……♡
ビクッ

ひにゃ!!
ビク
な、何!?
ギュッ
ゾク
ゾクッ
ひっ♡
やぁ♡
すごく痛いのに、
すごく気持ちいい♡
ダ、メぇ♡
コレ、お股噛まれてる?
大事なところって
お母さん言ってた……。
カミ
グイーッ
そこダメ♡
ビクッ
かむのダメ♡
ビクッ
そこ噛まれると
背中ゾワゾワって♡
頭の中パチパチって♡
ダメ♡
やぁ♡
ギュー
ビクンッ
ビクッ
あ♡
パチッ
パチッ
あっ♡
あっ♡♡
ゾクゾク
おしっこ、
くる……♡

あっ♥あっ♥あっ♥
パチン
ハイッ
パイッ
ビクビク
ビクッ
身体ビクビクする♡
頭の中、真っ白♡

き、今日は……♡
誰もいないし、パンツも履いてないから……♡
ゾク
ふるふる
ビクッ
しょろろ
ゾクッ

いっか……♡
ポッ
とろ
き、気持ちいい……♡
はぁ♥
じょろろろろっ♥

おしっこって、
こんなに気持ち
いいんだ……♡
んしょっ
ピンッ
お股噛まれるのも
気持ちよかったし……
♡
ふーやー
ペコリッ
……ご、
ごめんなさい
あっ
ブツッ
ブツッ
ごちゃ…

蟻の巣⑨

前回のが
気持ちよすぎた
のがいけない……。

キョロ

えーと……

キョロ

ギュッ

お股噛まれるのも
おしっこ漏らすのも、
気持ちよすぎた……。

そのせいで、
またやりたくて
落ち着かない……。

だから、

今日は
思いっきり……！

あっ

あった

多分だけど、
蟻さんは見えない方が
気持ちいい……。

ストン

よいしょ

ヌギ

ヌギ

スルッ

おいで♡

袖に入る時も、
スカートに入る時も
見えない方が
気持ちよかった。

来てる……

ピクッ

ピクンッ

ふぅぅ

来てる……♡

ピクンッ

見えないからかな、
すごい興奮する♡

もじ

もじ

もじ

もじ

もじ

もじ

もじ

脚を上って
くるのが分かる♡

くすぐったいのが
上ってくる♡

わニッ

わニッ

あっ♡

時々脚をかまれるけど、
それがいい♡

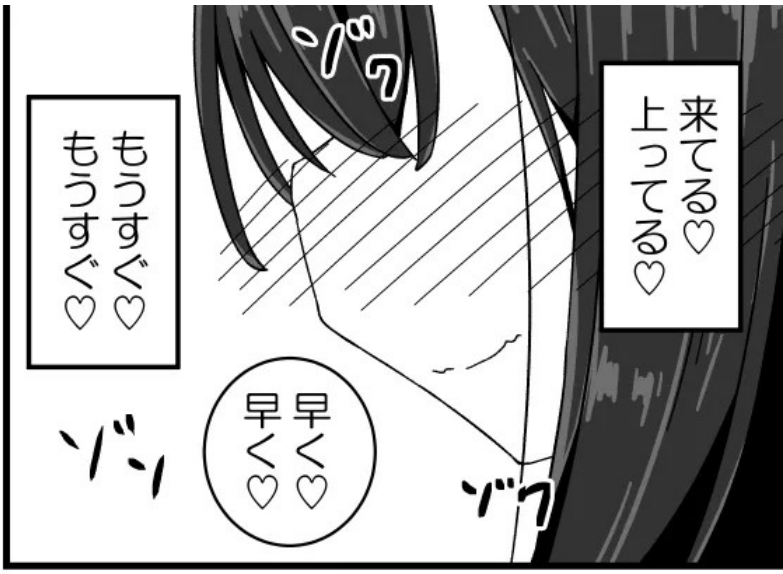
んっ♡

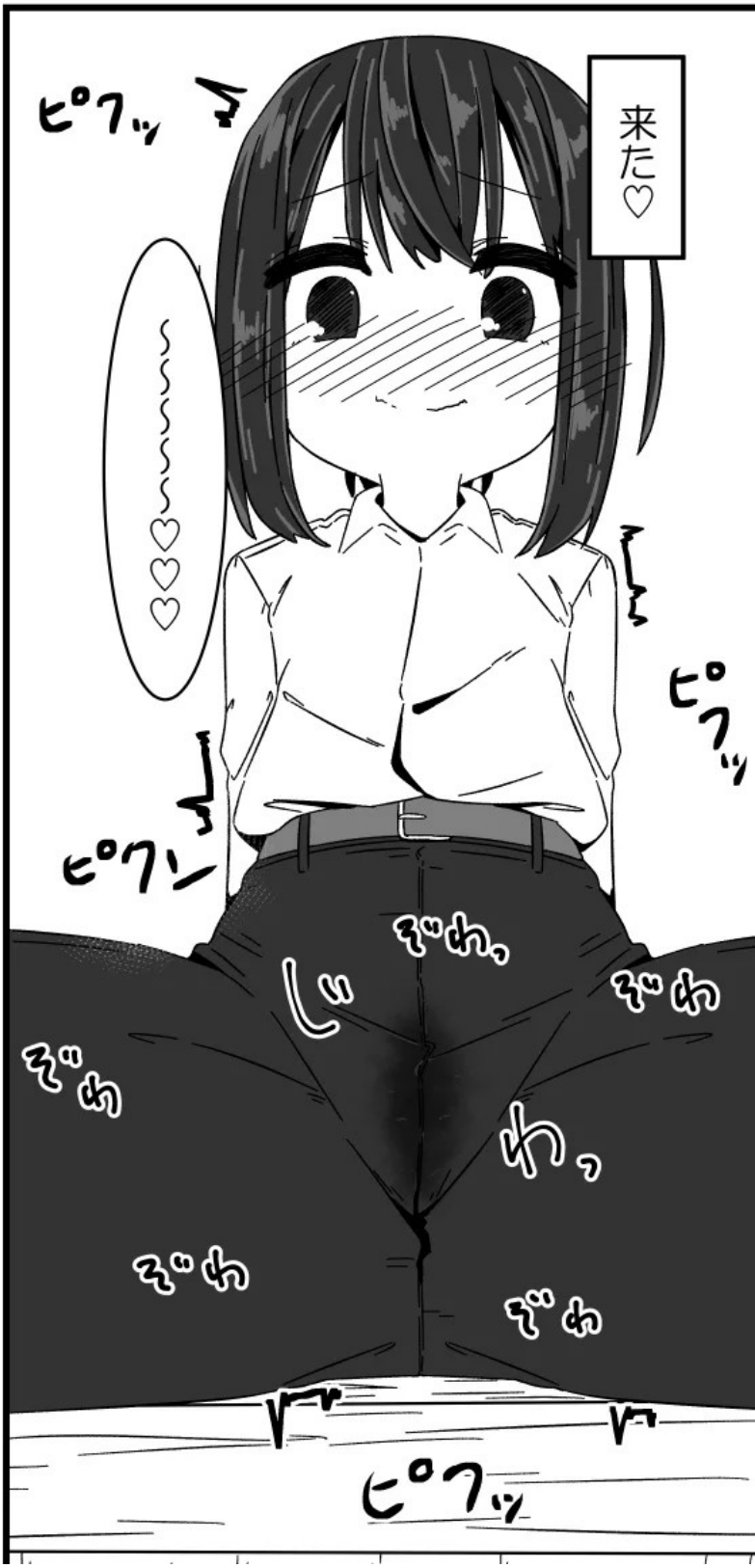
ピクンッ

痛いのに、
痛くない♡

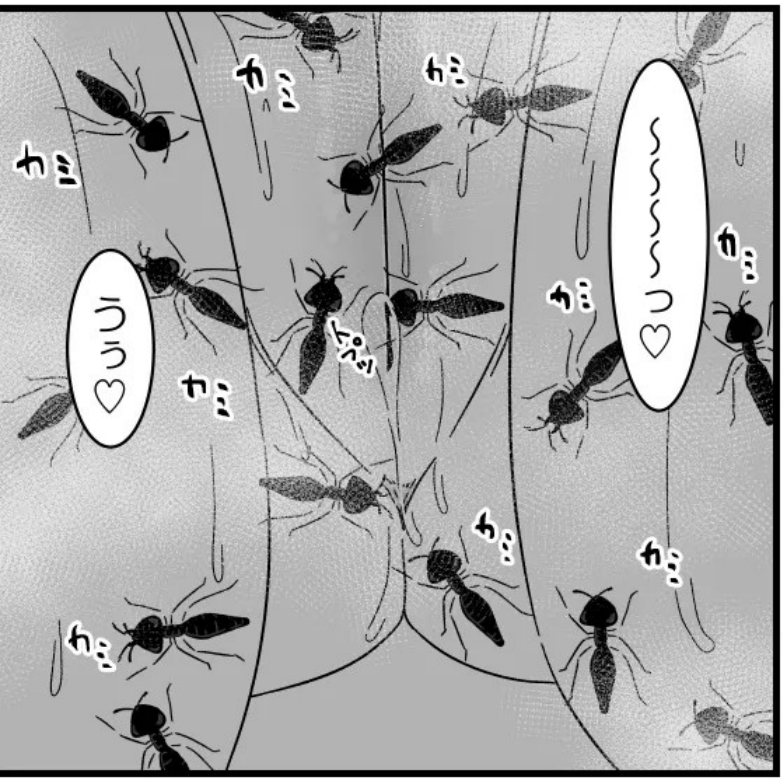
あん♡

ピクッ

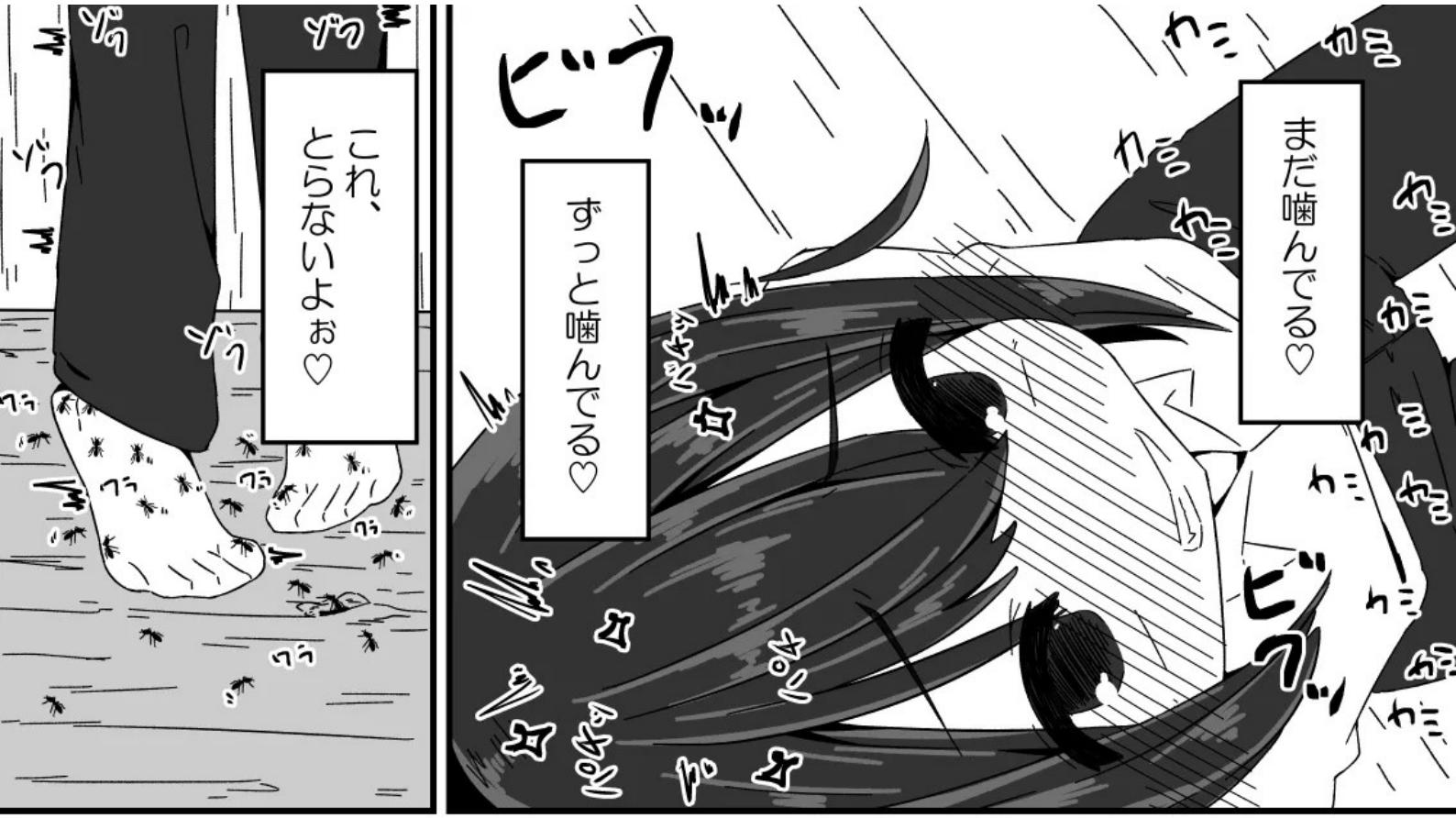

来てる♡
上ってる♡
もうすぐ♡
もうすぐ♡
早く♡
早く♡
ゾク
ゾク


来た♡
♡♡～～～～～
ピクッ
ピクッ
ピクン
ぞわ
ぞわ
ぞわ
わっ
ぞわ
ぞわ
ピクッ

あう♡
ほぉ♡
噛んで♡
～～あ♡
噛んで♡


～～～～っ♡
♡うう
カミ
カミ
カミ

気持ちいい♡
きもちいい♡
ギュウッ
気持ちいい♡
くる♡
はっ
はっ
もうおしっこ、来る♡
あぁ
あぁ
あぁ
プシッ
ジワ
じょろろろ
ジワ
ジワ
ふぁ〜ー


これ、
とらないよぉ♡
ビフッ
まだ噛んでる♡
ずっと噛んでる♡
ビフッ

あぁ♡
来る♡
また来る♡
あ～～～～♡♡♡♡
しょわわ～～～

もっと♡
もっと気持ちいいのちょうだい♡
もっと噛んで♡
ちゃ
ポタ
ポタ
ポタ
ヘコ
ヘコ
ヘコ
はっ♡
はっ♡
あー♡
それ♡
それ好き♡
ガブッ
ギリッ
カニ
トプッ
ププッ
〜〜〜♡♡♡
グリリッ
〜〜っ♡
う♡
ぐぅ♡♡♡
ギリィ
プニッ

にゅるっ
プル
プル
今、練乳塗ったら
もっとすごいかな♡
もっと♡
もっと♡
もっと
気持ちいいの
欲しい♡
ゾク
ゾク
へっ
へっ
へっ
へっ
ハッ
ハッ
はーっ♡
はーっ♡
はーっ♡
ほぉ♡
ブチュン

これ、自分で触っても気持ちいいの？♡
グチュ
ヌチュ
チュクッ
!?♡
？？？♡
？？？♡
ほっ♡
ほっ♡
あっ♡
あっ♡
これ♡
これ好き♡
おしっこ来る♡
おっきいの来る♡いっぱい来る♡
チュク
チュクッ
来る♡
来る♡
来る♡
来る♡
来る♡
プシッ
ソワ

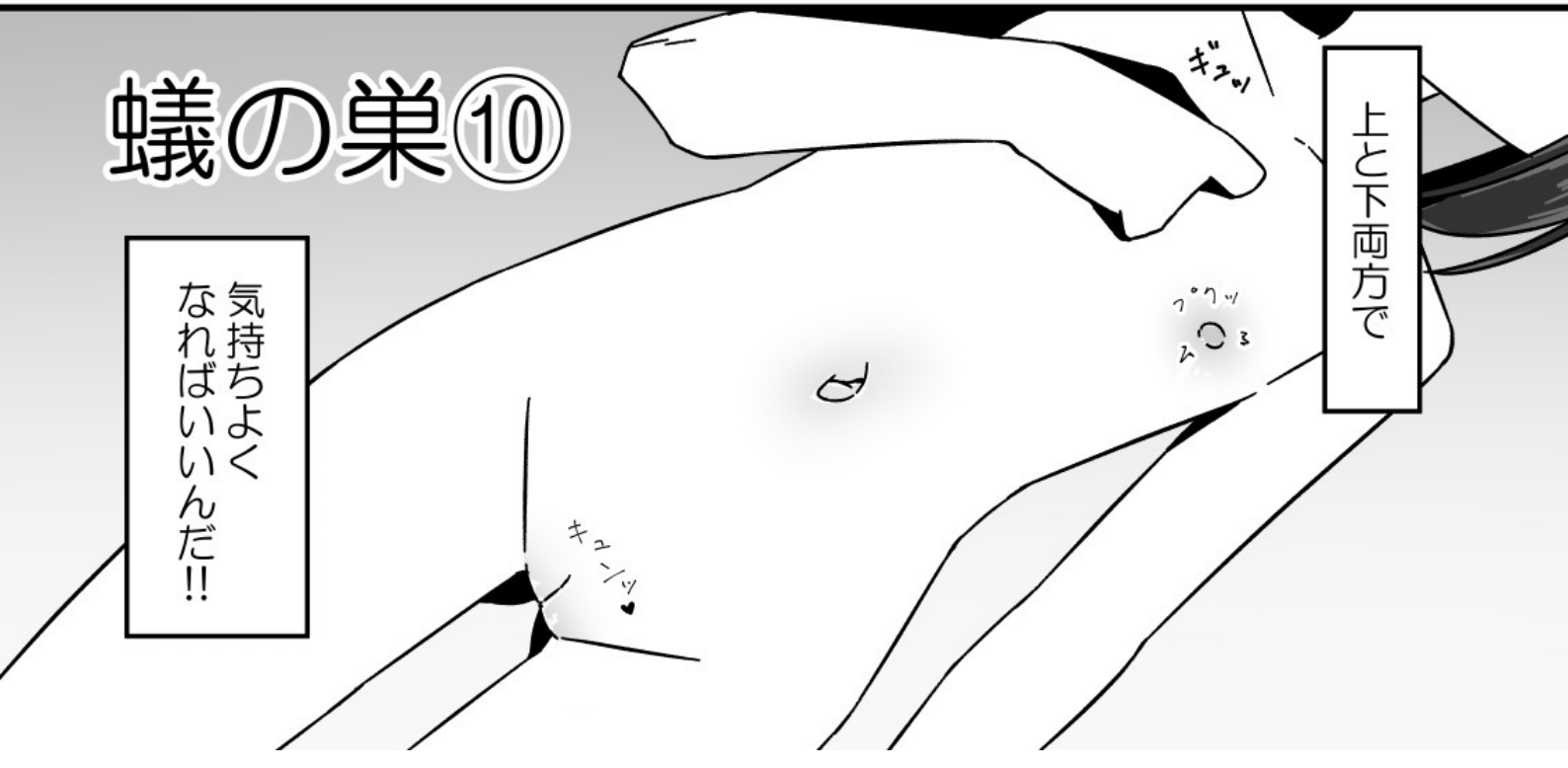
バチッ
バチッ
バチッ
バチッ
バチッ
バチッ
おっ
おっ
ビクッ
ビュッ
ビュッ
ビュッ
ドプッ
ヒク
ヒク
ビクーッ
ビクーッ
ピクッ
ピクッ
ピクッ
ピクッ
ピクッ
ピクッ
ピクッ
ピクッ
ボタ
ボタ
ガク
ガク
ガク
ガク
バタ
ビュッ
ビュッ

練乳がなければ、
あんなにひどくは
ならないはず。
ムー
でもそれだと、
あんまり気持ちよく
なれないかも……

キュピーン ッ

練乳は封印しよう……
前回のはひどかった……。
気づいたらズボン脱いでたし。
後片付けも
大変だった……

蟻の巣⑩

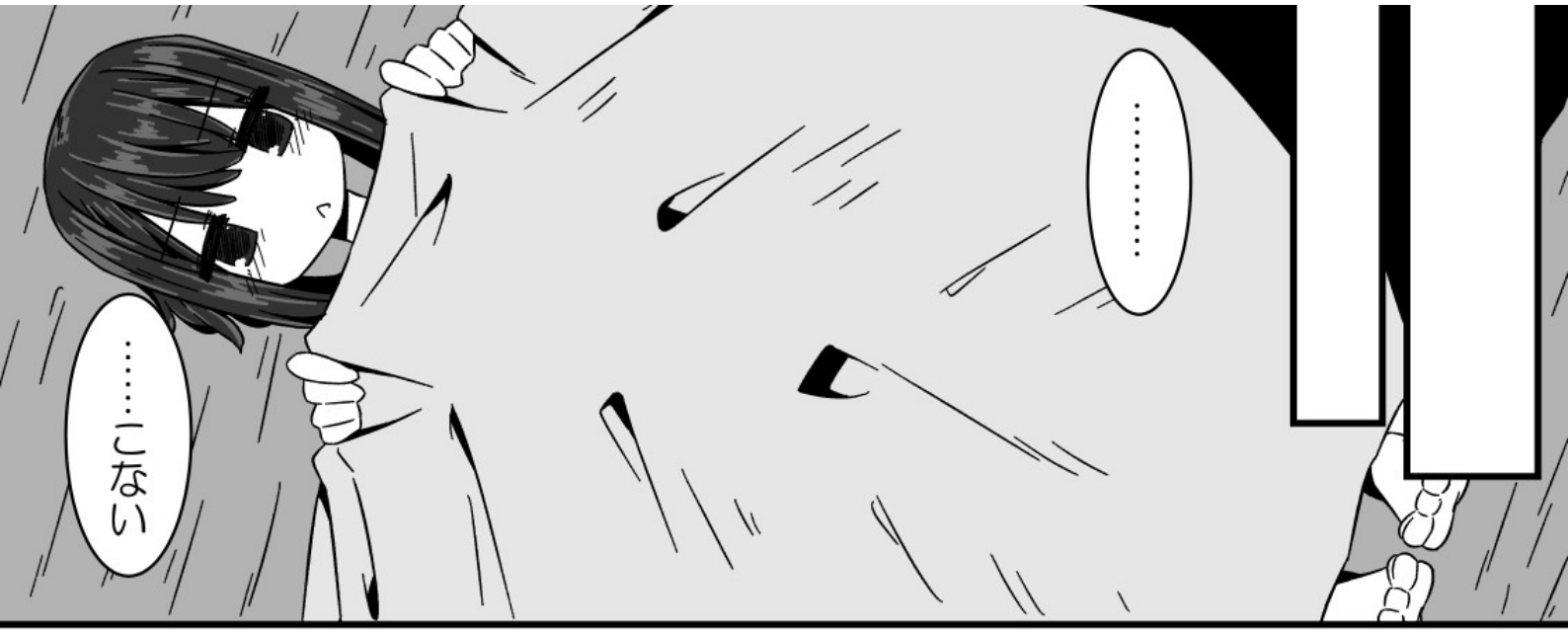

上と下両方で
気持ちよく
なればいいんだ!!
ギュッ
プクッ
キュンッ♥

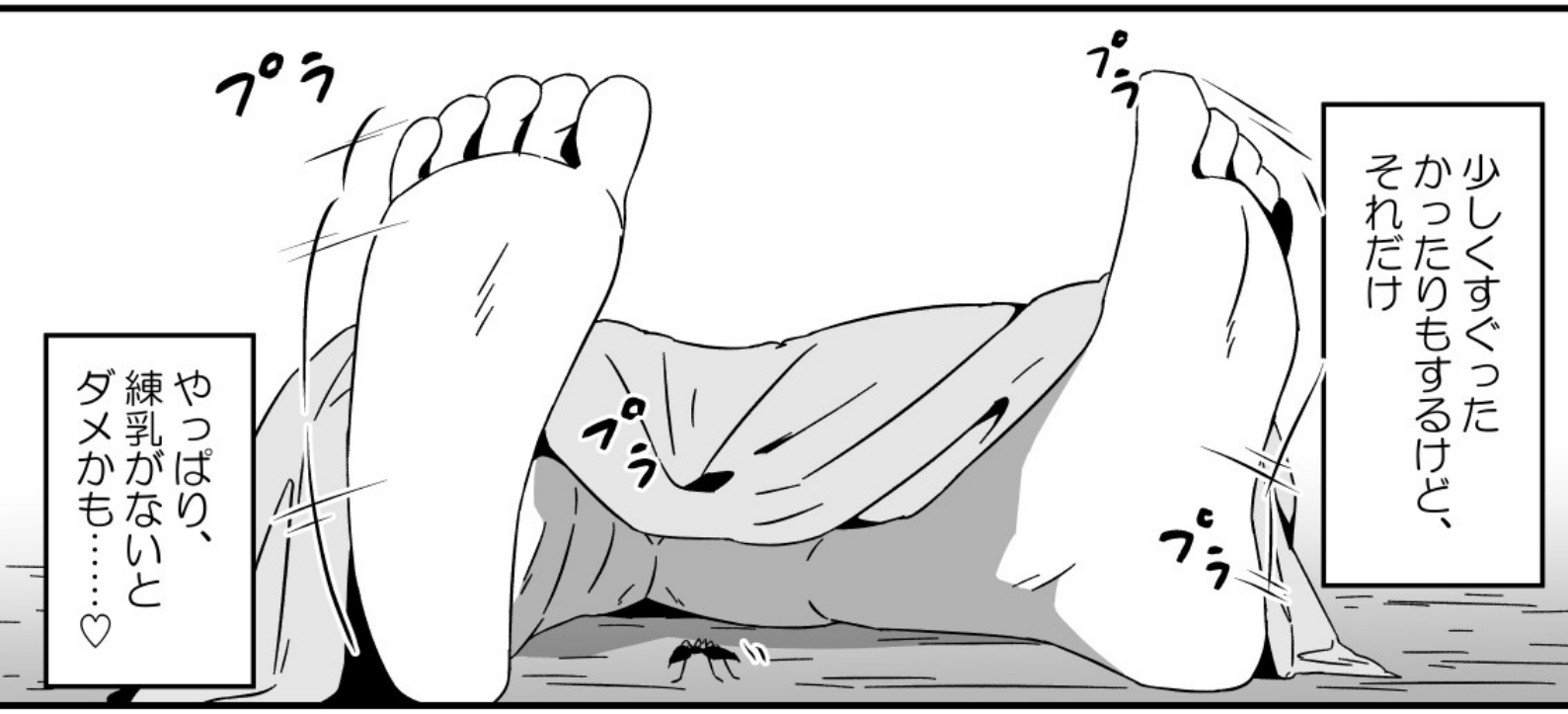
……蟻さんもいっぱいいるね♡

巣の近くで横になって……
毛布を掛ける

ふふっ♡
これなら、人に見られてもすぐに裸ってばれないし
蟻さんは、見えない方が気持ちいいもんね♡
バサッ

ここなら誰もいないし、
サヤ
サヤ
裸になっても大丈夫だよね……
ギュッ
よし、これで
ザッ


……
……こない


プラ
プラ
プラ
プラ
少しくすぐったかったりもするけど、それだけ
やっぱり、練乳がないとダメかも……♡

ふっ♡
ムっ♡
モゾ
ぬりゅ
にち
はあ♡
ぬちっ
モゾ
くちっ
くちゅ
くちゅ
蟻さんが来るまで、
塗りながら自分でいじっちゃお♡

仕方ない、よね♡
ぎゅっ
もぞっ
ぎゅっ

んっ♡
ふにっ
ぬりゅ
ぬち
あん♡
もにゅ
モゾ
モゾ
あっ♡
くちっ
ぐちゅ
んふ♡
ぬちゅっ
モゾ
くぷ
ぬぷ
とぷっ
ぷちゅっ
つぽっ
はぁ～～～～♡
指、中入れるのきもちいい♡
でも、やっぱり蟻さんにしてもらう方が好きかな♡
どろっ
蟻さん……♡
はぁ…

ピュッ
ビクッ
カリッ
！

あ……♡
来てる♡
ゾク
カリ

見えないけど、分かる♡
今、身体中蟻さんでいっぱい♡
もぞ
カリ

足も♡
頭も♡
胸も♡
お腹も♡
それに、ここも♡
やっぱり、好き♡
気持ちいい♡
はぁ♥

ひゃ♡
ビクッ
来た♡
ん♡
あん♡
うぅ♡
んぁ♡
蟻さんが、私の身体、食べてる♡
あうぅぅ♡
ゾクッ
ギリリ
ゾクッ
ゾクッ
ゾクッ

あぁ♡
そこお豆♡すき♡
ほぉ♡
んぉ♡
お尻の穴、ほじほじ♡
あぁぁぁぁ♡♡
もっと虐めて♡
来る♡
来る♡
来る♡
くる♡

きもちいい～～♡
はっ♡
ビクッ
パンッ
ゾク
はぁ♡
カニ
ぱく
とろっ
あ……♡
なんで……♡
きゅん♡
なか……♡
もぞ
まって、まってまって♡
～～～～っ♡
これヤバイ♡ヤバイ♡
あ!?
ビクーッ
ぬぬっ

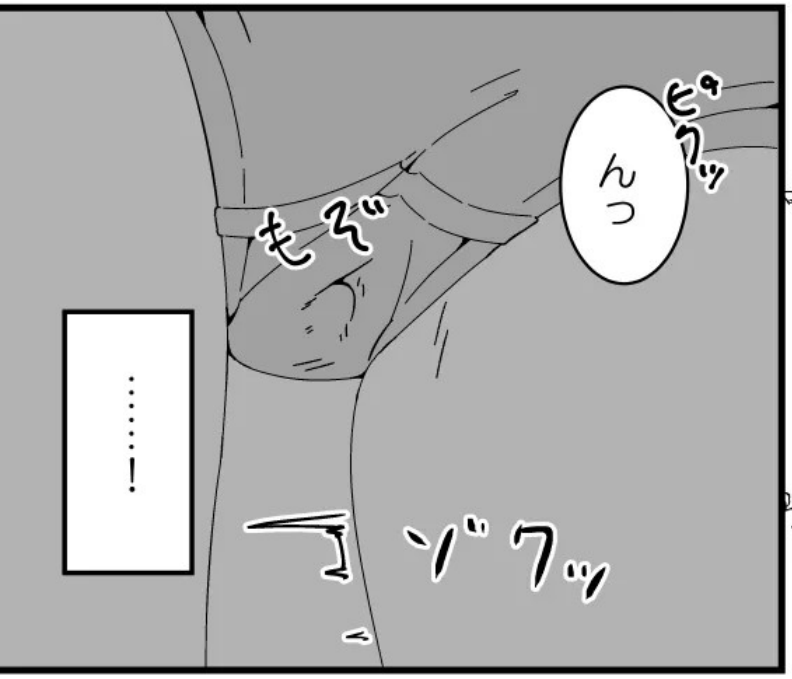
全身噛まれてて、
今おしっこ
ビクンって来たのに♡
そんなことされると、
また♡
ポロッ
ポロッ
ビクッ
ビクッ
うぅ～～～～♡♡♡
っ～～～～♡
ギュッ
ギュッ
グッグッ
ビクッ
分かる♡
蟻さんが中で
動いてるの分かる♡
ダメ♡
蟻さん動いちゃ
ダメ♡
何で蟻さんが
中に――
もぞ
もぞ
ギュッ
ギュッ
ビク
ビク
もぞっ
カサ
カサ
カサ
あっ

――指、練乳ついてたんだ……
ピタッ
じゃあ蟻さん、
ゾクッ
スススッ
中、食べるの？♡
ゾクッ
ガシッ
ビクッ
ビュッビュッ
ビュッ
ビュッ

ヒクンッ
あっ
ヒクッ
ん…っ
ガシ
ギリ
カニ
ヒクンッ
あっ
ん…っ
エンゾ
カニ
グププッ
あん♥
ビクッ
ヒクン
エンゾ
あぁ
しまるるる——
ビク
ビクッ
ビクン

ムクッ
ん……
ポーッ
……
キョロ
キョロ
私……
あっ
蟻さんが
中入って……
気持ちよくて……
〜〜〜〜♡♡♡
と、とりあえず、
サヤ
カーン
今日はもう、
帰ろうかな……
サヤ
カーン

そっか……
凄かったな、最後の♡
そっか♡


ビクッ
んっ
もぞ
……！
ゾクッ

ふふっ♡
良いよ♡
お家においで♡

……人って、気持ちよすぎると
気絶しちゃうんだ……♡

あとがき

この度、拙作「蟻の巣」をお買い上げいただき、
また、ここまで読んでいただき誠に有難う御座います。
３冊目の蟲姦漫画です。
以前言っていたゲーム作りは一度挫折し、
現在は水面下で進行中です。はい。

さて、この作品はFantiaで更新していた漫画の
まとめ作品となります。

今回の作品は、蟲姦初心者にも受け入れてもらえるような
ライトな作品を作りたいと思って描き始めました。
虫との触れ合いから始まり、ちょいハードで終わるくらいの
内容になっていると思います。

またその中に、ヒロインが徐々に蟲姦にハマっていく様子や、
ヒロインと虫とのくすぐったいコミュニケーション、
蟲姦で初体験する絶頂、蟲姦きっかけで覚える自慰、
初めて中に迎える相手が虫等々性癖をモリモリに
詰めてみました。いかがだったでしょうか。

作者的には、描いていて多少冗長に感じたり、
物足りないと感じる部分も多々ありました。
何度、路線変更しようと悩んだことか。

しかし、全部出来上がってから通しで見てみると、
結構満足いく内容になっているのではないかと思います。
路線変更しなくてよかった。
まぁ、多少強引な部分や、蟲姦初心者を置き去りにする様な
シーンもありますが、大目に見てください。

ではまた、次の作品で。
……次こそゲーム、作りたいなぁ。

重箱の片隅